



しろうり
News

上町台地に、 たまつくりくろもんしろうり 玉造黒門越瓜の季節、 夏がやってきました!

2013年へ“ツルつなぎ”、 今年も育っています。

玉造黒門越瓜
のマスクット・
キャラクター
「玉造稲荷くろもんちゃん」



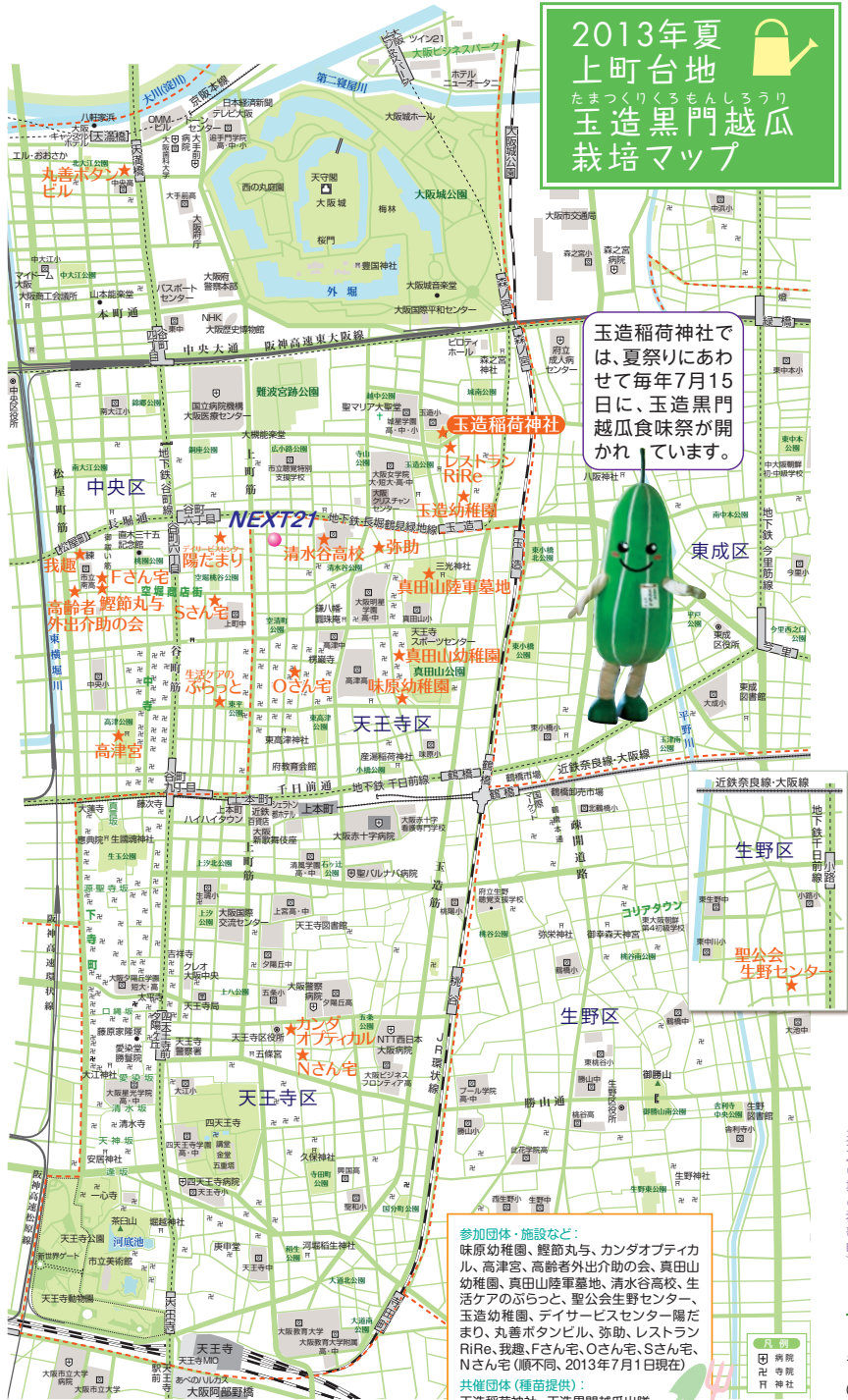
2008年～2012年 玉造黒門越瓜 “ツルつなぎ”プロジェクト

大阪ガスNEXT21/U-CoRoプロジェクト第Iステップの一環として、玉造黒門越瓜の復活に尽力されている玉造稲荷神社、玉造黒門越瓜出隊と協働で、2008年から「玉造黒門越瓜“ツルつなぎ”プロジェクト」を展開しました。越瓜の栽培や収穫祭を通して、みなさんとともに、互いに顔の見える関係を大切に育ててきました。写真はその様子です。

玉造黒門越瓜は、上町台地がふるさとの伝統野菜のひとつです。その越瓜を上町台地のみなさんとともに育て合う「玉造黒門越瓜“ツルつなぎ”プロジェクト」。U-CoRoプロジェクト第Iステップ終了後も、上町台地の素敵な場所で、越瓜は今年も愛されながら、再び根を張っています。

2013年夏 上町台地 たまつくりくろもんしろうり 玉造黒門越瓜 栽培マップ

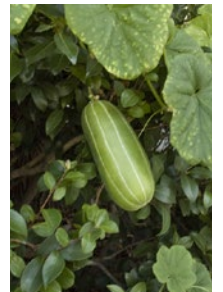
玉造稲荷神社では、夏祭りにあわせて毎年7月15日に、玉造黒門越瓜食味祭が開かれています。



参加団体・施設など:
味原幼稚園、豊鈴丸と、カンダオプティカル、高津宮、高齢者外出介助の会、真田山幼稚園、真田山陸軍墓地、清水谷高校、生活ケアのふらっと、聖公会生野センター、玉造幼稚園、デイサービスセンター陽だまり、丸善ボンビル、弥助、レストラン RiRe、我趣、Fさん宅、Oさん宅、Sさん宅、Nさん宅(順不同、2013年7月1日現在)
共催団体(種苗提供):
玉造稲荷神社、玉造黒門越瓜出隊



2009年NEXT21の菜園にて収穫



2010年U-CoRo前のプランタに実った越瓜



2009年「陽だまり」の中庭で
成育中の越瓜

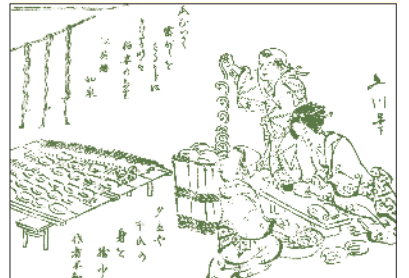


持ち寄った越瓜料理を
賞味する収穫祭も毎年恒例



2012年の
収穫祭から

干瓜の図(「漬物早指南」、資料提供:玉造稲荷神社)



黒門といえども
奈良漬にして
味をしろうり
鯛屋貞柳
(江戸中期の狂歌師)

上町台地がふるさとの玉造黒門越瓜(たまつくりくろもんしろうり)
江戸時代、この瓜は大坂城の玉造門付近で作られていました。大きめの緑色の実に縞が8本ほどあるのが特徴。古代中国の越(えつ)の国から伝わったことから「越瓜」と書き、読みは「しろうり」、また黒塗りだった玉造門にちなんで「黒門」とも呼ばれていたそうです。